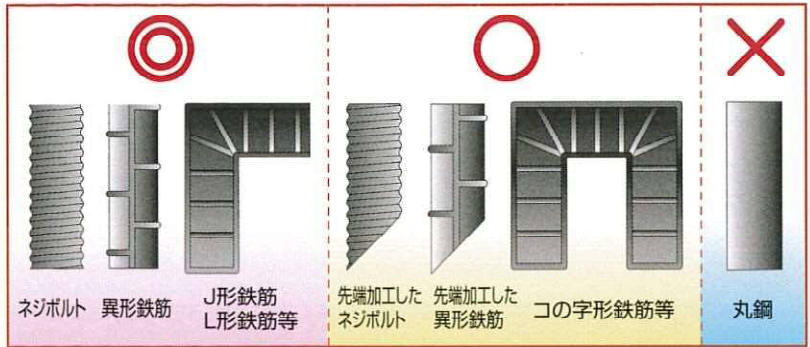


アンカー筋の形状

使用するアンカー筋は全ねじボルト、異形鉄筋のような凹凸を有した形状で、原則として先端が寸切り状のものを使用します。カプセルタイプに使用する先端斜め45°カットタイプのもも使用可能ですが、この場合は先端カット部を定着長さには含めないで下さい。またコの字形鉄筋、タラップ等を使用する場合はアンカー筋を回して挿入することができないため、定着部に空気を巻き込みやすくなります。空気の混入には十分注意して下さい。



施工使用例

※FC=21N/mm²を使用

使用するアンカー筋	ドリル径 mm	深さ mm	必要容量 cc	カートリッジ1本当りの施工本数	長期許容引張強度 kN ※
M 8	φ10	70	3.5	97	5.3
M10	φ12	90	6.0	57	8.5
M12	φ14	100	8.4	40	11.3
M16	φ18	130	15.2	22	19.6
M20	φ22	170	27.6	12	32.0
M22	φ25 (26)	190	42.8 (52.0)	8 (6)	39.4
M24	φ28	210	66.2	5	47.5
D10	φ13	90	6.6	51	8.5
D13	φ16	100	8.9	38	12.3
D16	φ19	130	13.2	26	19.6
D19	φ24	170	33.8	10	30.4
D22	φ28	190	52.1	6	39.4
D25	φ32	210	75.0	4	49.5

レジンプレミックスの構造



ミキシングノズル



内部ラセン構造

ミキシングノズル

- ・内部のラセンが主剤と硬化剤を確実に混合します。
- ・注入部長さ165mm、先端径7.5mm、根元径13.5mmのノズルで小径から大口径のアンカー筋まで注入が可能です。
- ・材質: ポリエチレン

RPカートリッジ

- ・スチレンを含まないビニルエステル樹脂を採用。
- ・樹脂に揺変性を持たせることにより、横・上向き施工での樹脂がたれません。
- ・材質: 本体 ポリエチレン、ピストン部 ポリプロピレン



手動式ガン (RP-360用)

RP注入ガン (手動式ガン)

- ・樹脂製のため軽量で取り扱いが容易です。
- ・主剤と硬化剤を定量、確実にノズルに送り込みます。トリガーを握るだけで樹脂の攪拌作業が行われ、現場での調合、攪拌の必要はありません。